

学校調査票（特別支援学校）（4-1）

—令和6年5月1日現在—

都道府県番号 学校コード

特別支援学校 1

(様式第6号) 統計法に基づく基礎統計調査



1 学校の所在地 (市区郡) (町村) (番地) 2 (フリガナ) 学校名

3 設置者別 4 本校分校別 5 障害種別 報告者 校長氏名 取扱者氏名

- 1. 本校と分校（正規の手続を完了したもの。）は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は、本校で取りまとめ、校長から提出する。
2. 数字は、[] の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
3. 5月1日現在、部は設置されているが、在籍者がいない場合は、「17通学状況別在学者数」の該当する部の「計」欄に []、N と記入する。
4. 符号a～nは、調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
5. 「計」欄のあるところは、必ず検算をする。

6 教員数 (本務者(休職者等を含む。)) (兼務者(休職者等を除く。)) 7 職員数 (本務者のみ) (再掲)

9 「6」の本務者のうち休職等教員数 (再掲) 10 「6」の本務者のうち教務主任等の数 (再掲) 11 「6」の本務者のうち指導主事等の数 (再掲) 12 「6」及び「7」の本務者のうち産休代替等教職員数 (再掲) 13 寄宿舎主任職員数 (再掲) 14 学校医等の数 (再掲) 22 担当障害種別教員数

16 「15」のうち外国人の在学者数 (再掲) 17 通学状況別在学者数

18 小学校、中学校、高等学校との転入・転出者数 19 理由別長期欠席者数

21 「17」の高等部のうち本科の在学者数 (再掲)

学校調査票(特別支援学校) (4-2)

—令和6年5月1日現在—

都道府 県番号	学校コード

特別支援学校 2

4

統計法に基づく基幹統計調査

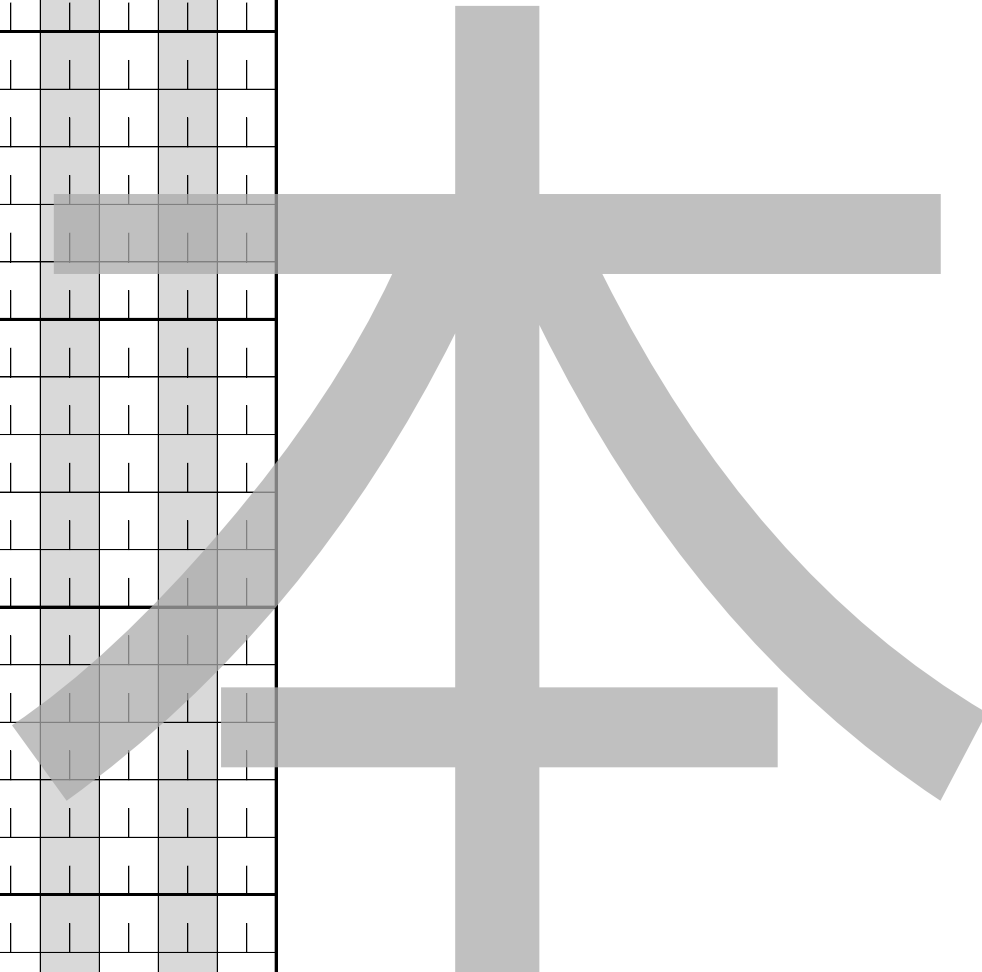


学校名	学校 分校	報告者 氏名	校長 氏名	取扱者 氏名
-----	----------	-----------	----------	-----------

学級区分	学級 編制別	障害種別				訪問 教育 学級	児童数 計		学 年 別												年 齢 別							
		視 覚 障 害	聴 覚 障 害	知 的 障 害	肢 体 不 自 由		男	女	1学年		2学年		3学年		4学年		5学年		6学年		6~11歳		12~14歳		15歳以上			
									男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
	7 0 1 0																											
	7 0 2 0																											
	7 0 3 0																											
	7 0 4 0																											
	7 0 5 0																											
	7 0 6 0																											
	7 0 7 0																											
	7 0 8 0																											
	7 0 9 0																											
	7 1 0 0																											
	7 1 1 0																											
	7 1 2 0																											
	7 1 3 0																											
	7 1 4 0																											
	7 1 5 0																											
	7 1 6 0																											
	7 1 7 0																											
	7 1 8 0																											
	7 1 9 0																											
	7 2 0 0																											
	7 2 1 0																											
	7 2 2 0																											
	7 2 3 0																											
	7 2 4 0																											
	7 2 5 0																											
	7 2 6 0																											
	7 2 7 0																											
	7 2 8 0																											
	7 2 9 0																											
	7 3 0 0																											
児童数合計		d+e=f				d	e																					

15 (1) 小学部の学級別在学者数(学級ごと)に一段ずつとって記入する。(

1. 本校と分校(正規の手続を完了したもの。)は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は、本校で取りまとめ、校長から提出する。
2. 数字は、 の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
3. 「学級編制別」欄には、単式学級は「1」を、また複式学級は「2」を記入する。
4. 「障害種別」欄には、当該学級が単一障害学級の場合には該当する欄に「1」を記入する。重複障害学級の場合には主たる障害の該当する欄に「1」を、併せ持つ障害の該当する欄に「2」を、それぞれ記入する。
5. 「訪問教育学級」欄には、該当する学級に「1」を記入する。
6. 「15」欄の記入方法は、**手引の説明をよく読むこと**。また、5月1日現在学級は設置されているが在籍者がいない学級がある場合は、「児童数計」及び「学年別」欄に と記入する。
7. 符号 d~f は、調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
8. 「計」欄があるところは、必ず検算をする。



学校調査票(特別支援学校) (4-3)

—令和6年5月1日現在—

統計法に基づく基幹統計調査



都道府県番号	学校コード

特別支援学校 3

4

学校名	学校 分校	報告者 氏名	校長 氏名	取扱者 氏名
-----	----------	-----------	----------	-----------

15 (2) 中学部の学級別在学者数(学級ごとに一段ずつとして記入する。)(つづき)	学級区分	学級編制別	障害種別					訪問教育学級	生徒数計		学年別						年齢別			
			視覚障害	聴覚障害	知的障害	肢体不自由	病弱・身体虚弱		男	女	1学年		2学年		3学年		12~14歳		15歳以上	
											男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
			8 0 1 0	8 0 2 0	8 0 3 0	8 0 4 0	8 0 5 0		8 0 6 0	8 0 7 0	8 0 8 0	8 0 9 0	8 1 0 0	8 1 1 0	8 1 2 0	8 1 3 0	8 1 4 0	8 1 5 0	8 1 6 0	8 1 7 0
生徒数合計		g+h=i					g	h												

15 (3) 幼稚園の学級別在学者数(学級ごとに一段ずつとして記入する。)(つづき)	学級区分	学級編制別	障害種別					幼児数計		年齢別										
			視覚障害	聴覚障害	知的障害	肢体不自由	病弱・身体虚弱	男	女	3歳		4歳		5歳						
										男	女	男	女	男	女	男	女			
			6 0 1 0	6 0 2 0	6 0 3 0	6 0 4 0	6 0 5 0	6 0 6 0	6 0 7 0	6 0 8 0	6 0 9 0	6 1 0 0	6 1 1 0	6 1 2 0	6 1 3 0	6 1 4 0	6 1 5 0	6 1 6 0	6 1 7 0	6 1 8 0
幼児数合計		a+b=c					a	b												

- 本校と分校(正規の手続きを完了したもの。)は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は、本校で取りまとめ、校長から提出する。
- 数字は、

--	--	--	--

の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
- 「学級編制別」欄には、単式学級は「1」を、また複式学級は「2」を記入する。
- 「障害種別」欄には、当該学級が単一障害学級の場合には該当する欄に「1」を記入する。重複障害学級の場合には主たる障害の該当する欄に「1」を、併せ持つ障害の該当する欄に「2」を、それぞれ記入する。

- 「訪問教育学級」欄には、該当する学級に「1」を記入する。
- 「15」欄の記入方法は、手引の説明をよく読むこと。また、5月1日現在学級は設置されているが在籍者がいない学級がある場合は、幼稚園部は「幼児数計」及び「年齢別」欄に、中学部は「生徒数計」及び「学年別」欄に

			N
--	--	--	---

 と記入する。
- 符号 a~c 及び g~i は、調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
- 「計」欄があるところは、必ず検算をする。

学校調査票（特別支援学校）（4-4）

— 令和6年5月1日現在 —

都道府県番号	学校コード
	4

特別支援学校 4



統計法に基づく基幹統計調査

学校名	学校	報告者氏名	校長	取扱者氏名
	分校			

学級区分	学級編成別	障害種別	訪問教育学級	生徒数計		学年別						年齢別									
				男	女	1学年		2学年		3学年		15~17歳		18~20歳		21歳以上					
						男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
本科	9010																				
	9020																				
	9030																				
	9040																				
	9050																				
	9060																				
	9070																				
	9080																				
	9090																				
	9100																				
	9110																				
	9120																				
専攻科	9410																				
	9420																				
	9430																				
	9440																				
	9450																				
9460																					
別科	9610																				
	9620																				
	9630																				
	9640																				
生徒数合計		j + k = 1		j	k																

学科名	学科番号	在学者数									本科の入学者数(再掲)										
		本科		専攻科		別科		計			男	女									
		男	女	男	女	男	女	男	女	計											
普通科	5010	1	0	0																	
専攻科	5020																				
別科	5030																				
別科	5040																				
別科	5050																				
別科	5060																				
別科	5070																				
別科	5080																				
別科	5090																				
別科	5100																				
別科	5110																				
計	5150	9	9	9	m	n					j	k	1								

1. 本校と分校（正規の手続を完了したもの。）は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は、本校で取りまとめ、校長から提出する。
2. 数字は、 の中に一字ずつ、右側につめて記入する。
3. 「15」の「学級編成別」欄には、単式学級は「1」を、また複式学級は「2」を記入する。
4. 「15」の「障害種別」欄には、当該学級が単一障害学級の場合には該当する欄に「1」を記入する。重複障害学級の場合には主たる障害の該当する欄に「1」を、併せ持つ障害の該当する欄に「2」を、それぞれ記入する。
5. 「訪問教育学級」欄には、該当する学級に「1」を記入する。
6. 「15」欄の記入方法は、手引の説明をよく読むこと。また、5月1日現在学級は設置されているが在籍者がいない学級がある場合は、「生徒数計」及び「学年別」欄に と記入する。
7. 「20」の「学科名」欄は、主として履修する科目のコースにより区分して記入する。
8. 「20」欄の「本科の入学者数(再掲)」は、学科別に「在学者数」の「本科」より大きくなることはない。
9. 符号 j ~ n は、調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。
10. 「計」欄があるところは、必ず検算をする。